

12/19
朝日

診療報酬1.19%引き下げ

予算規模7.兆円固まる

2018年度当初予算案をめぐる財務省と各省庁の大盤振舞が18日終り、予算規模は約97兆7千億円と、6年連続で過去最大を更新することになった。

高齢化や北朝鮮への対応で社会保険費や防衛費が過去最大に膨らんだ。

▼2面||配慮の末、4面||
地方交付税ほぼ維持
医療サービスの公定価格

2018年度当初予算案

である診療報酬の改定は2

年に1度行われ、全体で1

年

に一度見直される介護サービスの公定価格の介護報酬は0.54%引き上げ、

6年ぶりのプラス改定とな

る。同じく3年に一度の障

体は0.55%引き上げる。

プラスは6回連続だ。一方、薬価などは価格改定の抜本的な見直しを含め1・

74%引き下げる。

3年に一度見直される介護サービスの公定価格の介護報酬は0.47%の引き上げ

となり、医師や看護師らの人事費や設備投資に回る本

体は0.55%引き上げる。人件費や設備投資に回る本

の生活保護基準の見直しは、食費などの生活費にあ

る。「障害福祉サービス等報酬」は、0.47%の引き上げとなり、5年に1度となった。また、5年に1度の生活保護基準の見直しは、食費などの生活費にあ

る「生活扶助」を来年10月から3年かけて3段階で減らし、最終的に年約160億円減らすことを決めた。

1.8%の切り下げる。